

# 封筒屋どっとこむ PRO 封筒印刷データ作成・入稿について

## ■ 入稿前の最終チェック

- 印刷部分はすべて表示されていますか? 「オブジェクト」→「全てを表示」
- 印刷部分のロックは外していますか? 「オブジェクト」→「全てをロック解除」
- 文字は全てアウトライン化されていますか?
- 正しい方法で色指定されていますか? 特色と CMYK では方法が異なります。
- リンク画像はフォルダ内に揃っていますか? または埋め込んでください。

## ■ 印刷範囲・レイアウトについて

- のり付けする部分を除き、全面に印刷可能です。
- フチまで印刷をする場合、他の印刷物と同様、塗り足しは必要です。印刷、型抜き、折り、と複数の工程を経るため、周囲だけでなく、折り位置にも塗り足しが必要になります。それはつまり、表面か裏面、どちらかの見栄えを優先し、どちらかを妥協するかを選ばなければならない、ということです。
- 封筒は平面のようですが、3次元的な発想も必要です。一見簡単そうなため、貼ったら隠れる、中心をずれるなど、うっかりミスも起こります。なるべく、実際に折ってお確かめください。

## ■ 色指定について

### 【特色の色指定】

K 版(グレースケール)またはスウォッチで着色してください。スウォッチのカラータイプは必ず「特色」にしてください。ダブルクリックで確認できます。

DIC カラーの場合は、スウォッチライブラリの「DIC カラーガイド」をご利用いただけます。(PANTONE カラーのご利用は、事前にご相談ください)

★重要★ Illustrator で作成したスウォッチの表示色に合わせて、印刷することはできません。必ず DIC カラー番号をご指定いただくか、色見本(初回のみ)を郵送ください。

白・金・銀などの特別色や、ニス、箔押し等の版については、C/M/Y/K のいずれかで作成するか、特色のスウォッチを作成して使用してください。(見た目の色は、他の色と見分けが付きやすければ何色でも構いません)いずれの場合もトンボ外に、どれが何の版に対応するのか記載ください。

金銀は、DIC カラー のスウォッチ(銀=DIC618、赤金=DIC619、青金=620)を利用しても OK です。

配置画像の解像度は 600dpi 以上を推奨します。(解像度が低い場合、ぼやけた印象になります)※色は、配置後に着色するか、どの版(色)で印刷するか分かるよう付記してください。

### 【フルカラー(CMYK)の色指定】

CMYK の4版で作成してください。(特色や RGB が混在していた場合、ご連絡の上、当店にて CMYK に変換して印刷いたします。想定されている色と差が生じる可能性がございます。) 配置画像は、CMYK、解像度300dpi 以上で作成し、配置してください。